



2025年5月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年6月26日

上場会社名 フィードフォースグループ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7068 URL <https://www.feedforcegroup.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塚田 耕司
 問合せ先責任者 (役職名) グループ執行役員グループ担当 (氏名) 西山 真吾 TEL 03(6732)5488
 定時株主総会開催予定日 2025年8月22日 配当支払開始予定日 2025年8月8日
 有価証券報告書提出予定日 2025年8月25日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2025年5月期の連結業績(2024年6月1日～2025年5月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | EBITDA | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | |
|----------|-------|-----|--------|------|-------|------|-------|------|---------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2025年5月期 | 4,373 | 3.4 | 1,789 | 23.8 | 1,592 | 28.7 | 1,527 | 31.0 | 1,002 | 111.8 |
| 2024年5月期 | 4,229 | 6.6 | 1,445 | 13.3 | 1,237 | 20.2 | 1,166 | 14.3 | 473 | 319.4 |

(注) 包括利益 2025年5月期 1,001百万円 (112.3%) 2024年5月期 471百万円 (-%)

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 売上高 営業利益率 |
|----------|----------------|-----------------------|----------------|--------------|--------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2025年5月期 | 39.69 | 39.31 | 33.4 | 20.1 | 36.4 |
| 2024年5月期 | 18.23 | 17.95 | 17.0 | 15.9 | 29.3 |

(参考) 持分法投資損益 2025年5月期 △22百万円 2024年5月期 △31百万円

(注) EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却額(販売費及び一般管理費)

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2025年5月期 | 7,653 | 3,321 | 42.0 | 128.36 |
| 2024年5月期 | 7,559 | 2,889 | 36.9 | 108.37 |

(参考) 自己資本 2025年5月期 3,213百万円 2024年5月期 2,792百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2025年5月期 | 1,405 | △43 | △651 | 4,233 |
| 2024年5月期 | 862 | 74 | △10 | 3,522 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産配当率 (連結) |
|--------------|--------|--------|--------|------|-------|---------------|--------------|----------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2024年5月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 | — | — | — |
| 2025年5月期 | — | 5.00 | — | 5.00 | 10.00 | 252 | 25.2 | 8.4 |
| 2026年5月期(予想) | — | 5.00 | — | 5.00 | 10.00 | | 20.9 | |

3. 2026年5月期の連結業績予想（2025年6月1日～2026年5月31日）

（％表示は対前期増減率）

| | 売上高 | | EBITDA | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|-------|------|--------|------|-------|------|-------|------|-----------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期（累計） | 2,258 | 8.3 | 859 | 12.7 | 742 | 11.3 | 728 | 14.3 | 481 | 20.1 | 18.81 |
| 通期 | 4,923 | 12.6 | 2,096 | 17.2 | 1,850 | 16.2 | 1,823 | 19.4 | 1,200 | 19.8 | 47.95 |

（注）EBITDA＝営業利益＋減価償却費＋のれん償却額（販売費及び一般管理費）

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

| | | | |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 2025年5月期 | 25,033,858株 | 2024年5月期 | 25,768,658株 |
| 2025年5月期 | —株 | 2024年5月期 | —株 |
| 2025年5月期 | 25,257,445株 | 2024年5月期 | 25,962,174株 |

（参考）個別業績の概要

1. 2025年5月期の個別業績（2024年6月1日～2025年5月31日）

（1）個別経営成績

（％表示は対前期増減率）

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|----------|------|-------|------|-------|------|-------|-------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2025年5月期 | 771 | 0.1 | 488 | △5.3 | 442 | △6.8 | 376 | — |
| 2024年5月期 | 770 | △18.8 | 515 | △28.1 | 475 | △32.7 | △590 | — |

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 |
|----------|----------------|-----------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2025年5月期 | 14.92 | 14.78 |
| 2024年5月期 | △22.74 | — |

- （注）1. 2025年5月期における、当期純利益の増加については、関係会社株式評価損が減少したことによるものであります。
2. 2024年5月期における、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

（2）個別財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|-------|-------|-------|------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2025年5月期 | 7,512 | 5,300 | 5,300 | 69.1 | 207.43 | |
| 2024年5月期 | 7,737 | 5,493 | 5,493 | 69.8 | 209.44 | |

（参考）自己資本 2025年5月期 5,192百万円 2024年5月期 5,396百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1.経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料につきましては、TDnet及び当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 3 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 4 |
| (4) 今後の見通し | 4 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 5 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 6 |
| (1) 連結貸借対照表 | 6 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 7 |
| 連結損益計算書 | 7 |
| 連結包括利益計算書 | 8 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 9 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 11 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 12 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 12 |
| (セグメント情報等の注記) | 12 |
| (1株当たり情報) | 16 |
| (重要な後発事象) | 16 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における当社グループの主要な事業領域である国内インターネット広告市場の2024年の市場規模は、社会のデジタル化を背景に堅調に伸長し、前年比9.6%増の3.6兆円と過去最高を更新しました。総広告費における構成比は47.6%を占め、広告市場全体の成長をけん引しております（出典：株式会社電通「2024年日本の広告費」）。また消費者向け電子商取引（BtoC-EC）市場は、経済産業省による2023年の調査「令和5年度デジタル取引環境整備事業（電子商取引に関する市場調査）報告書」によると、国内のBtoC-EC市場の市場規模は前年比で2.1兆円、9.2%増の24.8兆円と引き続き拡大しています。物販系分野のBtoC-EC市場規模については、2023年において、伸長率は鈍化したものの前年比4.8%増の14.6兆円となり拡大傾向が継続しております。また、EC化率（全ての商取引市場規模に対する電子商取引市場規模の割合）が前年比0.3ポイント増の9.4%となるなど、BtoC-EC市場は依然として着実な成長を続けております。

当社グループは「『働く』を豊かにする。～B2B領域でイノベーションを起こし続ける～」をミッションに掲げ、「プロフェッショナルサービス事業」、「SaaS事業」、「DX事業」の3セグメントにおいて事業を展開しております。セグメント間のシナジー効果を発揮する組織体制は当社グループの最大の強みであり、それに加えて、収益性・安定性・成長性において異なる特性を有しているため、利益を拡大しつつ成長投資を推進してまいりました。

当連結会計年度においては、プロフェッショナルサービス事業における安定的な運用体制の構築や、SaaS事業における機能開発及び「Micro ATS」などの新サービスのリリースを通じて、継続的な成長に向けた組織基盤の構築を進めてまいりました。また、第三の柱となるDX事業においては、連結子会社である株式会社フラクタのShopify関連事業を同じく連結子会社である株式会社リワイアへ事業譲渡する事業再構築を実施いたしました。DX事業における中核を担う株式会社リワイアに経営リソースを集約し、ポストCookieや生成AIなど今後のデジタルマーケティング環境で必須となるサービスの新規事業の開発を推進し、Shopifyアプリ・IDソリューションなどの新サービスのリリースを行ってまいりました。

この結果、当連結会計年度の連結業績は下表のとおりとなりました。

<連結業績>

(単位：百万円)

| | 2024年5月期 (累計) | 2025年5月期 (累計) | 増減額 | 増減率 (%) |
|-----------------|------------------|------------------|-----|---------|
| 売上高 | 4,229 | 4,373 | 144 | 3.4 |
| EBITDA | 1,445 | 1,789 | 343 | 23.8 |
| 営業利益 | 1,237 | 1,592 | 355 | 28.7 |
| 経常利益 | 1,166 | 1,527 | 361 | 31.0 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 473 | 1,002 | 529 | 111.8 |

※EBITDA＝営業利益+減価償却費+のれん償却額（販売費及び一般管理費）

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

<セグメント区分について>

| セグメント名 | 所属サービス、所属カンパニー | 詳細 |
|-----------------|--|--|
| プロフェッショナルサービス事業 | 「Anagrams」アナグラム(株) 「DF PLUS」(株)フィードフォース | デジタルマーケティングサービス (広告マーケティング支援、インターネット広告運用代行、データフィード構築運用) |
| SaaS事業 | 「ソーシャルPLUS」(株)ソーシャルPLUS 「CRM PLUS on LINE」(株)ソーシャルPLUS 「dfplus.io」(株)フィードフォース 「EC Booster」(株)フィードフォース | サブスクリプション型ツール提供サービス (ソーシャルログイン・メッセージ配信ツール、データフィード管理ツール、Googleへの商品掲載・広告運用自動化ツール) |
| DX事業 | 「Omni Hub」(株)フィードフォース 「どこбой」(株)リワイア 「App Unity Xross ID&IDP」(株)リワイア 「Shippinno」シッピーノ(株) 「FRACTA」(株)フラクタ | EC事業支援サービス (Shopifyアプリ開発、EC構築支援サービス、IDソリューション、ECの出荷・受注業務自動化ツール、ブランド戦略設計) |

<セグメント別業績>

（単位：百万円）

| | | 2024年5月期 （累計） | 2025年5月期 （累計） | 増減額 | 増減率（%） |
|---------------------|------|------------------|------------------|------|--------|
| プロフェッショナル サービス事業 | 売上高 | 2,455 | 2,637 | 181 | 7.4 |
| | 営業損益 | 1,056 | 1,122 | 66 | 6.3 |
| SaaS事業 | 売上高 | 1,122 | 1,259 | 137 | 12.2 |
| | 営業損益 | 472 | 483 | 11 | 2.4 |
| DX事業 | 売上高 | 650 | 476 | △174 | △26.8 |
| | 営業損益 | △291 | △14 | 277 | — |
| 合計 | 売上高 | 4,229 | 4,373 | 144 | 3.4 |
| | 営業損益 | 1,237 | 1,592 | 355 | 28.7 |

<プロフェッショナルサービス事業>

プロフェッショナルサービス事業では、エンタープライズを中心とした企業に対し、運用型広告代行及びデータフィードマーケティング等のデジタルマーケティング支援を行っております。

当連結会計年度においては、既存顧客の深耕及び新規顧客の獲得を進めるとともに、人材採用活動及び広告運用体制の強化に注力した結果、前連結会計年度と比較し、増収増益となりました。

<SaaS事業>

SaaS事業では、エンタープライズからSMBまで幅広い企業に対し、セルフサービスで高度なマーケティングが実施できるツールとして、データフィード管理やソーシャルログインシステム等をSaaSにより提供しております。

当連結会計年度においては、「dfplus.io」及びソーシャルPLUSにおける新規顧客の獲得や既存顧客からの受注拡大に加え、LINEメッセージ配信サービスやShopifyアプリ「CRMPLUS on LINE」への需要が堅調に推移したことにより、前連結会計年度と比較し、増収増益となりました。

<DX事業>

DX事業では、主にEC事業者を対象としてShopifyによるサイト構築を含むブランディング支援に加え、Shopifyアプリなどの開発・提供を行っております。

当連結会計年度においては、「どこポイ」をはじめとしたShopifyアプリやIDソリューション（「App Unity Xross ID」及び「App Unity IDP」）による収益の増加が順調に推移した一方、株式会社フラクタの事業再構築を行った結果、前連結会計年度と比較し、減収損失減少となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は、7,653百万円となり、前連結会計年度末に比べ94百万円増加いたしました。

（流動資産）

当連結会計年度末における流動資産は、6,425百万円となり、前連結会計年度末に比べ227百万円増加いたしました。これは主に前渡金が478百万円減少した一方、現金及び預金が711百万円、売掛金が159百万円それぞれ増加したことによるものであります。

（固定資産）

当連結会計年度末における固定資産は、1,228百万円となり、前連結会計年度末に比べ133百万円減少いたしました。これは主に投資有価証券が105百万円、及び顧客関連資産が109百万円減少したことによるものであります。

（流動負債）

当連結会計年度末における流動負債は、3,194百万円となり、前連結会計年度末に比べ302百万円減少いたしました。これは主に買掛金が361百万円減少したことによるものであります。

（固定負債）

当連結会計年度末における固定負債は、1,136百万円となり、前連結会計年度末に比べ36百万円減少いたしました。これは繰延税金負債が36百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は、3,321百万円となり、前連結会計年度末に比べ432百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が876百万円増加した一方、資本剰余金が478百万円減少したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物の期末残高は、4,233百万円（前連結会計年度比711百万円増）となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,405百万円の収入（前連結会計年度は862百万円の収入）となりました。これは主に、法人税等の支払額が580百万円があった一方、税金等調整前当期純利益の計上1,446百万円、前渡金の減額478百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、43百万円の支出（前連結会計年度は74百万円の収入）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出25百万円、敷金の差入による支出26百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、651百万円の支出（前連結会計年度は10百万円の支出）となりました。これは主に、短期借入金の純増額1,133百万円があった一方、長期借入金の返済による支出1,170百万円、自己株式の取得による支出500百万円があったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

当社グループは、2028年5月期までに売上高80億円、営業利益30億円を目指す中期目標を発表いたしました。中期目標を達成するため、グループ企業間の連携を深化させ、既存サービスの営業支援強化や機能開発を行うことに加え、中長期的な成長を見据えた新サービスの開発や、新興マーケットの開拓、シナジーが見込めるパートナーとの連携など、積極的な投資を継続してまいります。

当社グループの2026年5月期連結業績予想につきましては、売上高4,923百万円（前年同期比12.6%増）、EBITDA（営業利益+減価償却費+のれん償却額）2,096千円（前年同期比17.2%増）、営業利益1,850百万円（同16.2%増）、経常利益1,823百万円（同19.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益1,200百万円（同19.8%増）を見込んでおります。なお、セグメントごとの2026年5月期業績予想は以下のとおりです。

プロフェッショナルサービス事業では、安定的な運用体制を構築するとともに、将来の収益基盤構築のための人材投資を継続し、顧客支援体制の強化に取り組むことにより、売上高2,826百万円（前年同期比7.2%増）、営業利益1,032百万円（前年同期比8.0%減）と増収減益を見込んでおります。

SaaS事業においては、各サービスでの継続的な機能拡張に加え、EC・人材業界に向けた特化型サービスの提供を行うことなどにより、売上高1,456百万円（前年同期比15.7%増）、営業利益586百万円（前年同期比21.4%増）と増収増益を見込んでおります。

DX事業では、Shopifyアプリに関連する収益の積み上げに加え、エンタープライズ案件の拡大や新たな市場への展開、新サービスの開発により、売上高641百万円（前年同期比34.6%増）、営業利益231百万円（前年同期 営業損失14百万円）と増収及び黒字転換を見込んでおります。

上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。予想には不確定な要素も内包しており、実際の業績は、今後様々な要因によって通期連結業績の見通しとは異なる場合があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2024年5月31日) | 当連結会計年度 (2025年5月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,522 | 4,233 |
| 売掛金 | 1,575 | 1,734 |
| 前渡金 | 892 | 414 |
| その他 | 221 | 58 |
| 貸倒引当金 | △14 | △14 |
| 流動資産合計 | 6,198 | 6,425 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物（純額） | 42 | 36 |
| その他（純額） | 29 | 31 |
| 有形固定資産合計 | 72 | 68 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 263 | 216 |
| 顧客関連資産 | 610 | 501 |
| その他 | 0 | 6 |
| 無形固定資産合計 | 874 | 723 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 105 | 0 |
| 繰延税金資産 | 143 | 276 |
| その他 | 166 | 159 |
| 投資その他の資産合計 | 414 | 435 |
| 固定資産合計 | 1,361 | 1,228 |
| 資産合計 | 7,559 | 7,653 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 1,684 | 1,323 |
| 短期借入金 | 66 | 1,200 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1,170 | — |
| 未払法人税等 | 301 | 334 |
| 賞与引当金 | 73 | 80 |
| その他 | 199 | 256 |
| 流動負債合計 | 3,496 | 3,194 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,000 | 1,000 |
| 繰延税金負債 | 172 | 136 |
| 固定負債合計 | 1,172 | 1,136 |
| 負債合計 | 4,669 | 4,331 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 37 | 61 |
| 資本剰余金 | 1,052 | 574 |
| 利益剰余金 | 1,705 | 2,581 |
| 株主資本合計 | 2,795 | 3,217 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| 為替換算調整勘定 | △3 | △3 |
| その他の包括利益累計額合計 | △3 | △3 |
| 新株予約権 | 96 | 108 |
| 非支配株主持分 | 0 | 0 |
| 純資産合計 | 2,889 | 3,321 |
| 負債純資産合計 | 7,559 | 7,653 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日) | 当連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日) |
|---|--|--|
| 売上高 | 4,229 | 4,373 |
| 売上原価 | 1,424 | 1,257 |
| 売上総利益 | 2,804 | 3,115 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,567 | 1,523 |
| 営業利益 | 1,237 | 1,592 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 0 | 1 |
| 受取配当金 | 0 | 0 |
| 投資事業組合運用益 | 1 | — |
| その他 | 5 | 1 |
| 営業外収益合計 | 8 | 3 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 14 | 24 |
| 持分法による投資損失 | 31 | 22 |
| 支払手数料 | 32 | 22 |
| その他 | 2 | 0 |
| 営業外費用合計 | 80 | 69 |
| 経常利益 | 1,166 | 1,527 |
| 特別利益 | | |
| 持分変動利益 | 25 | — |
| 固定資産受贈益 | 32 | — |
| 投資有価証券売却益 | 86 | 0 |
| 新株予約権戻入益 | 10 | 8 |
| 資産除去債務戻入益 | 44 | — |
| その他 | 0 | 0 |
| 特別利益合計 | 197 | 10 |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券評価損 | 0 | — |
| 投資有価証券売却損 | — | 90 |
| 減損損失 | 344 | — |
| その他 | 0 | 0 |
| 特別損失合計 | 345 | 91 |
| 税金等調整前当期純利益 | 1,018 | 1,446 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 551 | 613 |
| 法人税等調整額 | △4 | △169 |
| 法人税等合計 | 546 | 444 |
| 当期純利益 | 472 | 1,002 |
| 非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△) | △0 | 0 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 473 | 1,002 |

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日) | 当連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日) |
|--------------|--|--|
| 当期純利益 | 472 | 1,002 |
| その他の包括利益 | | |
| 為替換算調整勘定 | △0 | △0 |
| その他の包括利益合計 | △0 | △0 |
| 包括利益 | 471 | 1,001 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 472 | 1,001 |
| 非支配株主に係る包括利益 | △0 | 0 |

（3）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2023年6月1日 至 2024年5月31日）

（単位：百万円）

| | 株主資本 | | | | | その他の包括利益 累計額 | | 新株 予約権 | 非支配 株主持分 | 純資産合計 |
|--------------------------|------|-------|-------|------|------------|-----------------|---------------------------|-----------|-------------|-------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本 合計 | 為替換算 調整勘定 | その他の 包括利益 累計額 合計 | | | |
| 当期首残高 | 30 | 1,514 | 1,232 | － | 2,777 | △2 | △2 | 95 | 20 | 2,890 |
| 当期変動額 | | | | | | | | | | |
| 新株の発行（新株予約 権の行使） | 6 | 6 | | | 13 | | | | | 13 |
| 株式交換による増加 | | 19 | | | 19 | | | | | 19 |
| 自己株式の取得 | | | | △483 | △483 | | | | | △483 |
| 自己株式の消却 | | △483 | | 483 | － | | | | | － |
| 連結子会社の増資によ る持分の増減 | | △0 | | | △0 | | | | | △0 |
| 非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動 | | △4 | | | △4 | | | | | △4 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | 473 | | 473 | | | | | 473 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額（純額） | | | | | | △0 | △0 | 1 | △19 | △19 |
| 当期変動額合計 | 6 | △462 | 473 | － | 18 | △0 | △0 | 1 | △19 | △0 |
| 当期末残高 | 37 | 1,052 | 1,705 | － | 2,795 | △3 | △3 | 96 | 0 | 2,889 |

当連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)

(単位: 百万円)

| | 株主資本 | | | | | その他の包括利益 累計額 | | 新株 予約権 | 非支配 株主持分 | 純資産合計 |
|--------------------------|------|-------|-------|------|------------|-----------------|---------------------------|-----------|-------------|-------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本 合計 | 為替換算 調整勘定 | その他の 包括利益 累計額 合計 | | | |
| 当期首残高 | 37 | 1,052 | 1,705 | — | 2,795 | △3 | △3 | 96 | 0 | 2,889 |
| 当期変動額 | | | | | | | | | | |
| 新株の発行 (新株予約 権の行使) | 23 | 23 | | | 46 | | | | | 46 |
| 自己株式の取得 | | | | △500 | △500 | | | | | △500 |
| 自己株式の消却 | | △500 | | 500 | — | | | | | — |
| 剰余金の配当 | | | △127 | | △127 | | | | | △127 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | 1,002 | | 1,002 | | | | | 1,002 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額) | | | | | | △0 | △0 | 11 | 0 | 11 |
| 当期変動額合計 | 23 | △477 | 875 | — | 421 | △0 | △0 | 11 | 0 | 432 |
| 当期末残高 | 61 | 574 | 2,581 | — | 3,217 | △3 | △3 | 108 | 0 | 3,321 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日) | 当連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 1,018 | 1,446 |
| 減価償却費 | 146 | 149 |
| のれん償却額 | 61 | 47 |
| 減損損失 | 344 | — |
| 株式報酬費用 | 13 | 31 |
| 新株予約権戻入益 | △10 | △8 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 6 | 0 |
| 受取利息及び受取配当金 | △0 | △1 |
| 支払利息 | 14 | 24 |
| 支払手数料 | 32 | 22 |
| 持分変動損益 (△は益) | △25 | — |
| 投資事業組合運用損益 (△は益) | △1 | — |
| 持分法による投資損益 (△は益) | 31 | 22 |
| 投資有価証券評価損益 (△は益) | 0 | — |
| 投資有価証券売却損益 (△は益) | △86 | 90 |
| 資産除去債務戻入益 | △44 | — |
| 固定資産受贈益 | △32 | — |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △28 | △158 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 47 | △361 |
| 前渡金の増減額 (△は増加) | △127 | 478 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 1 | 6 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | △57 | 54 |
| その他 | 82 | 63 |
| 小計 | 1,387 | 1,905 |
| 利息及び配当金の受取額 | 0 | 1 |
| 利息の支払額 | △14 | △23 |
| 法人税等の支払額 | △664 | △580 |
| 法人税等の還付額 | 153 | 102 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 862 | 1,405 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △27 | △25 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △48 | △7 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △6 | — |
| 投資有価証券の売却による収入 | 95 | 15 |
| 敷金の差入による支出 | — | △26 |
| 敷金の回収による収入 | 53 | — |
| 投資事業組合からの分配による収入 | 1 | — |
| その他 | 6 | — |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 74 | △43 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | 66 | 1,133 |
| 長期借入れによる収入 | 970 | — |
| 長期借入金の返済による支出 | △570 | △1,170 |
| 株式の発行による収入 | 11 | 35 |
| 自己株式の取得による支出 | △483 | △500 |
| 配当金の支払額 | — | △126 |
| その他 | △4 | △22 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △10 | △651 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △0 | △0 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 926 | 710 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 2,596 | 3,522 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 3,522 | 4,233 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、持株会社制を採用しており、子会社が取り扱うサービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社グループは子会社を基礎としたサービス別セグメントから構成されており、「プロフェッショナルサービス事業」、「SaaS事業」及び「DX事業」の3つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「プロフェッショナルサービス事業」は、「Anagrams」、「DF PLUS」の主に2つのサービスにより構成しており、エンタープライズ企業を中心とした事業者に対し、データフィードやリスティングを活用したマーケティングの支援及びソリューションの提供を行っています。

「SaaS事業」は、「ソーシャルPLUS」、「dfplus.io」、「EC Booster」の主に3つのサービスにより構成しており、幅広い事業者に対し、ソーシャルログイン支援ツール、セルフサービスで高度なマーケティング設定が実施できるデータフィードマーケティング管理ツール、自動広告配信ツールを提供しています。

「DX事業」は、「App Unity」、「Rewire」、「Shippinno」、「FRACTA」の主に4つのサービスにより構成しており、主にEC事業者に対して、Shopify活用によるEC事業支援サービスやShopifyアプリ開発等を通じて、企業のデジタル・トランスフォーメーション（DX）を支援するサービスを提供しています。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用している会計処理の方法と概ね同一であります。なお、当社グループは、事業セグメントに資産を配分しておりませんが、減価償却費及びのれんの償却額についてはその使用状況によった合理的な基準に従い、事業セグメントに配分しております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)

(単位: 百万円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 (注1) | 連結財務諸表 計上額 (注2) |
|-----------------------|-----------------|--------|------|-------|-------------|-----------------------|
| | プロフェッショナルサービス事業 | SaaS事業 | DX事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 2,455 | 1,122 | 650 | 4,229 | — | 4,229 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | 44 | 0 | 44 | △44 | — |
| 計 | 2,455 | 1,166 | 651 | 4,274 | △44 | 4,229 |
| セグメント利益又は損失 (△) | 1,056 | 472 | △291 | 1,237 | — | 1,237 |
| その他の項目 | | | | | | |
| 減価償却費 | 131 | 4 | 10 | 146 | — | 146 |
| のれんの償却額 | 47 | — | 14 | 61 | — | 61 |

(注) 1. セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)

(単位: 百万円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 (注1) | 連結財務諸表 計上額 (注2) |
|-----------------------|-----------------|--------|------|-------|-------------|-----------------------|
| | プロフェッショナルサービス事業 | SaaS事業 | DX事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 2,637 | 1,259 | 476 | 4,373 | — | 4,373 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | 18 | 10 | 28 | △28 | — |
| 計 | 2,637 | 1,277 | 487 | 4,402 | △28 | 4,373 |
| セグメント利益又は損失 (△) | 1,122 | 483 | △14 | 1,592 | — | 1,592 |
| その他の項目 | | | | | | |
| 減価償却費 | 137 | 5 | 6 | 149 | — | 149 |
| のれんの償却額 | 47 | — | — | 47 | — | 47 |

(注) 1. セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2023年6月1日 至 2024年5月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2024年6月1日 至 2025年5月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年6月1日 至 2024年5月31日）

「DX事業」において、株式会社フラクタに関連するのれん及びリース契約について、将来の事業計画を見直した結果、当初計画していた収益が見込めなくなったと判断したため、当連結会計年度にのれんから290百万円、リース契約から7百万円を減損損失として特別損失に計上いたしました。

「DX事業」において、株式会社リワイアに関連する無形固定資産について、将来の事業計画を見直した結果、当初計画していた収益が見込めなくなったと判断したため、当連結会計年度に46百万円を減損損失として特別損失に計上いたしました。

当連結会計年度（自 2024年6月1日 至 2025年5月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年6月1日 至 2024年5月31日）

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | | 全社・消去 | 合計 |
|-------|-----------------|--------|------|-----|-------|-----|
| | プロフェッショナルサービス事業 | SaaS事業 | DX事業 | 計 | | |
| 当期末残高 | 263 | — | — | 263 | — | 263 |

(注) のれんの償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2024年6月1日 至 2025年5月31日）

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | | 全社・消去 | 合計 |
|-------|-----------------|--------|------|-----|-------|-----|
| | プロフェッショナルサービス事業 | SaaS事業 | DX事業 | 計 | | |
| 当期末残高 | 216 | — | — | 216 | — | 216 |

(注) のれんの償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

| | 前連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日) | 当連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日) |
|-------------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 108円37銭 | 128円36銭 |
| 1株当たり当期純利益 | 18円23銭 | 39円69銭 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | 17円95銭 | 39円31銭 |

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日) | 当連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日) |
|---|--|--|
| 1株当たり当期純利益 | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益(百万円) | 473 | 1,002 |
| 普通株主に帰属しない金額(百万円) | - | - |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円) | 473 | 1,002 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 25,962,174 | 25,257,445 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益調整額(百万円) | - | - |
| 普通株式増加数(株) | 400,283 | 245,158 |
| (うち新株予約権(株)) | (400,283) | (245,158) |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要 | 第5回新株予約権183個 第6回新株予約権741個 第8回新株予約権2,300個 | 第5回新株予約権170個 第6回新株予約権626個 第8回新株予約権1,870個 第9回新株予約権1,700個 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。